

目次

目次・凡例…………… 2

プロローグ…………… 3

第一章 大勸進前史…………… 7

 第一節 善光寺の信仰…………… 8

 第二節 中世の寺宝…………… 15

第二章 大勸進の始まり…………… 25

 第一節 本尊の流転と信濃への復帰…………… 26

 第二節 大勸進の成立…………… 32

第三章 開帳と善光寺の中興…………… 39

 第一節 本孝と江戸での開帳…………… 40

 第二節 本孝による寺宝の整理…………… 54

 第三節 等順と諸堂の再建…………… 70

第四章 信仰の広がり／善光寺周辺の仏教美術／エピソード 宝物を伝える…………… 87

「大勸進に所在する近世文物及び文書群について」…………… 105

史料翻刻…………… 109

出品目録…………… 118

主要参考文献…………… 119

凡例

- ・本書は令和六年十月十二日から十二月一日まで長野市立博物館で開催される特別展「長野の仏教美術 江戸時代編／大勸進本孝・等順と善光寺の中興」の展示図録である。
- ・図版の作品番号は陳列の順序とは必ずしも一致しない。
- ・資料保全のため、図録に掲載された資料が会場に陳列されない場合がある。また、随時展示替えを行う。
- ・指定作品の記号は以下のとおり。
- 国宝、◎重要文化財、○県指定文化財、□市指定文化財
- ・積文は文字が虫損等によって判読できないものは文字数を推定して□で示した。字数が推定できないものは「()」で示した。文字の訂正があれば該当する文字の下に「()」で訂正を記した。また、異体字や旧字体などは現行の用字に改めた。
- ・翻刻に当たっては当館友の会 古文書同好会の宇都宮正喜氏、菊地章太郎氏、玉木栄一郎氏にご協力いただいた。
- ・武田信玄(晴信)、上杉謙信(長尾景虎)、上杉政虎(輝虎)については名称を「武田信玄」「上杉謙信」とした。
- ・綴りの場合、資料名は外題にある表記を採用した。
- ・本書掲載資料の写真は御所蔵者から借用した写真のほかに、次の機関より御提供いただいた。
- 3 ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>)、参考 一遍聖絵 遊行寺宝物館
- 4 慶応義塾大学メディアセンターデジタルコレクション (<https://collections.lib.keio.ac.jp/>)、参考 舜日記 国立公文書館デジタルアーカイブ (<https://www.digital.archives.go.jp/>)
- ・次の資料写真は大井川茂兵衛氏に撮影を委託した。
- 1、5、15、18、19、20、21、22、26、27、28、29、30、31、32、40、41、45、46、47、48、49、50、53、65、66、67、68、69、70、71
- ・次の資料写真は松本正光氏に撮影を委託した。
- 16、17
- ・次の資料写真は佐々木香輔氏に撮影を委託した。
- 37、38、39
- ・その他写真撮影に当たっては、女がはくパートナー文化財保存グループ加藤明夫氏、三井百合子氏に御協力いただいた。
- ・本展の企画及び図録の編集・執筆は当館学芸員・野村駿介、研究員・竹下多美が担当した。「大勸進に所在する近世文物及び文書群について」は当館学芸員・原田和彦が執筆し、その他全般を館員が補助した。